

山行報告書

日時	2014年5月31日(土)～6月1日(日)		天候	晴れ
山名	開聞岳、高千穂峰、韓国岳			
CL	秋山	参加者	吉田、徳永、熊谷 (総勢4名)	
HP記載の有無:				
(コース)	<p>5/31 福岡集合場所5:30=9:45かいもん山麓公園10:00・・・11:407合目11:50・・・12:45 開聞岳山頂13:30・・・15:00かいもん山麓公園15:30=15:50長崎鼻16:25=19:45白鳥温泉</p> <p>6/1 白鳥温泉6:30=7:10高千穂河原7:25・・・お鉢・・・9:17高千穂峰9:45・・・11:07高千穂河原11:30=12:07えびの高原12:45・・・14:25韓国岳14:40・・・15:10大浪池避難小屋15:25・・・16:05えびの高原(入浴)17:15・・・北熊本SA(食事)・・・20:35福岡集合場所</p>			
(コメント)	<p>2日後より梅雨入り予報の当日の鹿児島島の御天気は晴れ。。。にも関わらず、黄砂とPM2.5の影響で錦江湾の向う側に見える筈の桜島は影も形も見当たらず、霞の中です。けれど薩摩富士とも呼ばれる開聞岳は、真近に行くとおぼろげながらもその優美な姿を見せてくれました。</p> <p>空気の悪い福岡からズット、吸入しても時間が経てば止まらない咳。私事で恐縮ですが、開聞岳麓に一步脚を踏み入れた頃から、気が付けばピタリと咳が止まっていました。以後、山の中では全く咳込みません。。。本当に不思議です。軽石を細かくしたような登山道のズルズルした砂様の地面が過ぎると岩場が続く、やっと山頂へ。登山者で一杯の山頂は黄砂のせいで折角の360度の視界も霞んでガッカリ。けれどお弁当食べてる横の藪の中では、木漏れ日にキラキラとアサギマダラが、、、、。まるで私たちを歓迎してくれているようでした。</p> <p>翌朝、錦ウツギや忍冬の甘い香りがほんのりと漂う中、快適だった白鳥温泉のロッジに後ろ髪を引かれる思いで、イザ、高千穂峰と韓国岳へ出陣です。龍馬の頃と様変わりした登山道、月に有る山ってこんな感じかな?等、思ってた、ミヤマキリシマがあちらこちらに。</p> <p>岩の間で砂ぼこりの中に小ぢんまりと小さく咲いてる姿は、何とも健気で逞しい。雪深い斜面と同じ要領で砂に脚を突っ込みながらの下山は実に爽快だった、高千穂峰。崖っぶちに恐々?咲いてる日陰ツツジにイワカガミの韓国岳。高所恐怖症の私は写真に収めることが出来ず、遠目に見るのがヤツで悔しい思いをしたまま大浪池周回で下山することになりましたが、何処までも、何処までも木作りの階段に辟易した頃突然、明るく綺麗な高原の森に目を奪われた3人の乙女たちなのでした。図鑑やTVでしか目にしたことのない動、植物にも出会え感激でいっぱいです。リーダー始め一緒して頂いた皆様、有難うございました。</p> <p style="text-align: right;">(徳永 洋子)</p> <p>桜島の見えない鹿児島島の山旅は初めてでしたが、皆さんの協力で予定通り歩くことができました。新燃岳の登山禁止区域が解除されたら、また韓国岳から高千穂峰までの縦走をしてみたいと思います。韓国岳から大浪池の路は階段ばかりで登りは足にくると思います。白鳥温泉は18時頃までに行けば食事でもでき、森の中のコテージで布団が綺麗です。宮崎の地鶏の刺身と新里さんご推薦の北熊本SAの太平燕(タイピーエン)は美味でした。</p> <p style="text-align: right;">(秋山)</p>			
費用概算	<p>(交通費) 車両費総額:約¥30,000÷3≒¥10,000/@</p> <p>(その他) 宿泊費(白鳥温泉):@¥2,930、入浴料(国民宿舎 えびの高原荘):@¥520</p>			